

全国学力・学習状況調査の概要について

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

1 実施概要

- (1) 実施日 平成25年4月24日(水)
- (2) 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年
- (3) 実施教科
- ①教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - ・主として「知識」に関する問題(A問題)
 - ・主として「活用」に関する問題(B問題)
 - ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査
- (4) 実施学校数 悉皆調査

	全学校数	調査対象児童生徒の在籍する学校数	4月24日に調査を実施した学校数
市町立小学校	227	226	225
特別支援学校(小学部)	12	3	3
市町立中学校	97	96	84
県立中学校	3	3	3
特別支援学校(中学部)	12	4	4
公立学校計	351	332	319

2 教科に関する調査の実施結果(公立)

○平均正答数(平均正答率)

教科等	国語		算数・数学		
	A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」	
小学校	滋賀県	10.6(58.8%)	4.6(46.4%)	14.2(74.7%)	7.2(55.1%)
	全国	11.3(62.7%)	4.9(49.4%)	14.7(77.2%)	7.6(58.4%)
中学校	滋賀県	24.2(75.5%)	5.9(65.6%)	23.2(64.4%)	6.5(40.4%)
	全国	24.4(76.4%)	6.1(67.4%)	22.9(63.7%)	6.6(41.5%)

○平均正答率について滋賀県の状況は、中学校数学Aは全国の平均正答率を0.7ポイント上回ったが、それ以外は全国の平均正答率を下回っている。

3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査の結果から

児童・生徒質問紙

○「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問について、肯定的に答えた児童生徒の割合が高い。

(小：76.5% +12.6ポイント 中：53.1% +11.5ポイント)

○「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか」という質問について、難しいと答えた児童生徒の割合が高い。

(小：61.8% +2.5ポイント、中：72.4% +4.5ポイント)

○家で、学校の復習をしている割合が低い。

(小：47.0% -4.4ポイント、中：38.8% -9.8ポイント)

学校質問紙

○地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている学校が多い。

(小：90.4% +11.1ポイント、中：67.0% +9.4ポイント)

○放課後を利用した補充的な学習サポートを行っていない小学校が多い。

(小：77.6% +39.4ポイント、中：7.7% -6.2ポイント)

4 今後の取組

○調査結果から見られた課題改善のために、下記の取組を行う。

- ・調査問題や質問紙調査の結果の分析
- ・市町教育委員会に対する調査結果の説明や、結果の活用、学力向上の取組への助言
- ・学校訪問を通じて、授業改善・学校改善、学力向上の取組への指導助言
- ・学力アプローチ事業の指定校への支援
- ・県総合教育センターによる調査分析支援システムの改良と各学校への配付
- ・「確かな学び 豊かな学び 滋賀の学び」ホームページの充実